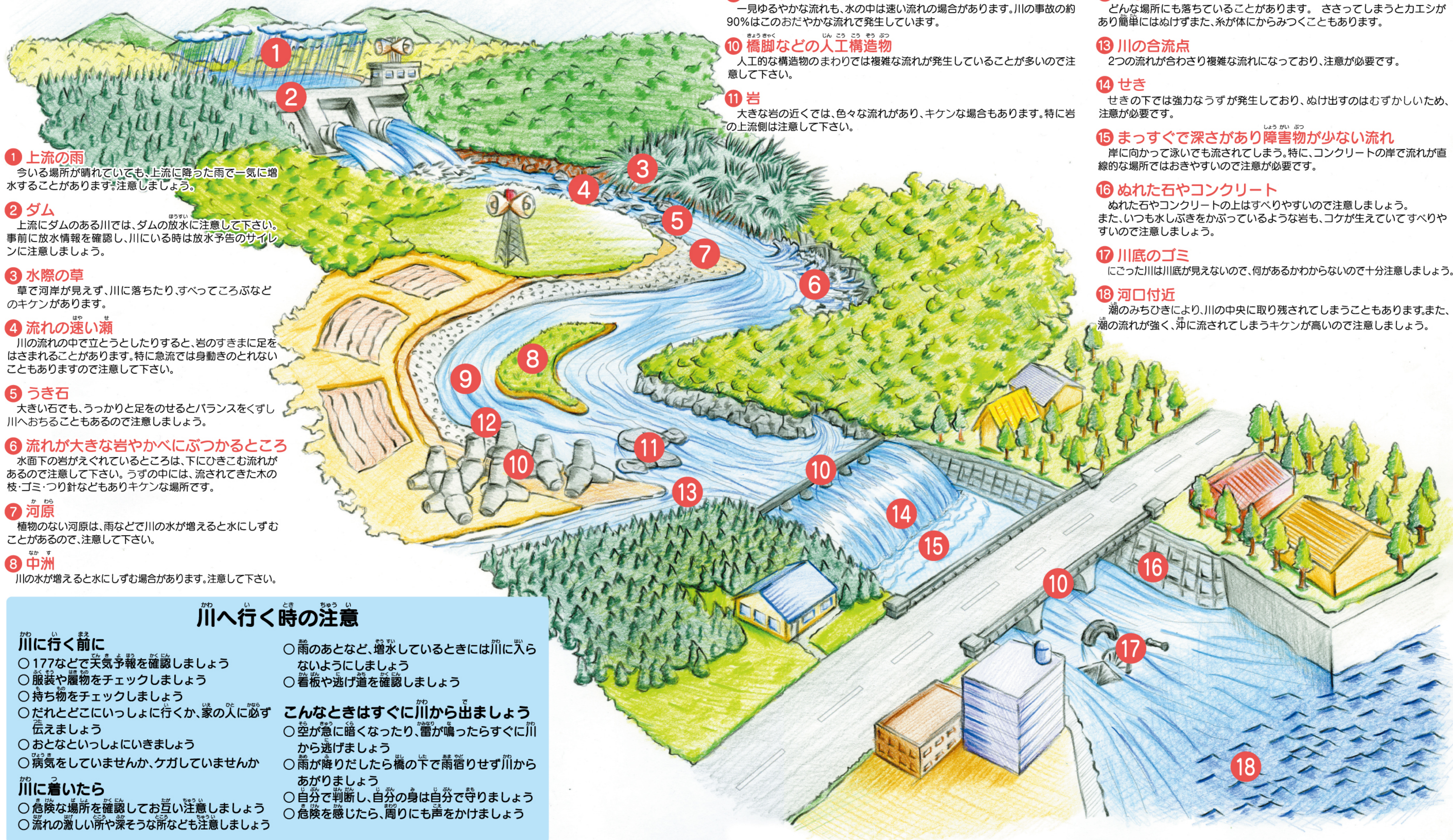


川の安全利用マップ

川の遊びは楽しく安全に



- 1 上流の雨**
今いる場所が晴れていても、上流に降った雨で一気に増水することがあります。注意しましょう。
- 2 ダム**
上流にダムのある川では、ダムの放水に注意して下さい。事前に放水情報を確認し、川にいる時は放水予告のサインに注意しましょう。
- 3 水際の草**
草で河岸が見えず、川に落ちたり、すべってころぶなどのキケンがあります。
- 4 流れの速い瀬**
川の流れの中で立とうとしたりすると、岩のすきまに足をはさまれることがあります。特に急流では身動きのとれないこともありますので注意して下さい。
- 5 うき石**
大きい石でも、うっかりと足をのせるとバランスをくずし川へおちることもあるので注意しましょう。
- 6 流れが大きな岩やかべにぶつかるころ**
水面下の岩がえぐれているところは、下にひきこむ流れがあるので注意して下さい。うずの中には、流されてきた木の枝・ゴミ・つり針などもありキケンな場所です。
- 7 河原**
植物のない河原は、雨などで川の水が増えると水にしずむことがあるので、注意して下さい。
- 8 中洲**
川の水が増えると水にしずむ場合があります。注意して下さい。

- 9 おだやかな流れ**
一見ゆるやかな流れも、水の中は速い流れの場合があります。川の事故の約90%はこのおだやかな流れで発生しています。
- 10 橋脚などの人工構造物**
人工的な構造物のまわりでは複雑な流れが発生していることが多いので注意して下さい。
- 11 岩**
大きな岩の近くでは、色々な流れがあり、キケンな場合もあります。特に岩の上流側は注意して下さい。

- 12 つり針・糸**
どんな場所にも落ちてることがあります。ささってしまうとカエシがあり簡単にはぬけずまた、糸が体からみつくこともあります。
- 13 川の合流点**
2つの流れが合わさり複雑な流れになっており、注意が必要です。
- 14 せき**
せきの下では強力なうずが発生しており、ぬけ出すのはむずかしいため、注意が必要です。
- 15 まっすぐで深さがあり障害物が少ない流れ**
岸に向かって泳いでも流されてしまう。特に、コンクリートの岸で流れが直線的な場所ではおきやすいので注意が必要です。
- 16 ぬれた石やコンクリート**
ぬれた石やコンクリートの上はすべりやすいので注意しましょう。また、いつも水しぶきをかぶっているような岩も、コケが生えていてすべりやすいので注意しましょう。
- 17 川底のゴミ**
にごった川は川底が見えないので、何があるかわからないので十分注意しましょう。
- 18 河口付近**
潮のみちひきにより、川の中央に取り残されてしまうこともあります。また、潮の流れが強く、沖に流されてしまうキケンが高いので注意しましょう。

川へ行く時の注意

- 川に行く前に**
- 177などで天気予報を確認しましょう
 - 服装や履物をチェックしましょう
 - 持ち物をチェックしましょう
 - だれとどこにいっしょに行くか、家の人に必ず伝えましょう
 - おとなといっしょにいきましょう
 - 病気をしていませんか、ケガしていませんか
- 川に着いたら**
- 危険な場所を確認してお互い注意しましょう
 - 流れの激しい所や深そうな所なども注意しましょう

- 雨のあとなど、増水しているときには川に入らないようにしましょう
 - 看板や逃げ道を確認しましょう
- こんなときはすぐに川から出ましょう**
- 空が急に暗くなったり、雷が鳴ったらすぐに川から逃げましょう
 - 雨が降りだしたら橋の下で雨宿りせず川からあがりましょう
 - 自分で判断し、自分の身は自分で守りましょう
 - 危険を感じたら、周りにも声をかけましょう